



JA 青年組織 JA 役職員 必読!

「JAグループの自己改革」
「農政課題」の学習資料と
して、またJA青年組織、
JA役職員の研修会に
『地上』の活用を!

6月号のご案内

購読誌代 (税込)
普通月号 606円
付録月号 (4・11月号) 668円
年間定価合計 7,396円



6月号は、JA全青協主催「オリジナルワークウェアポスターコンクール」最優秀賞を受賞した、鳥取県JA鳥取中央青壮年部のみなさんに表紙を飾っていただきました!

特集

新元号「令和」が発表されました。
農業・農村にとって「平成」とは、どんな時代だったのでしょうか。



『平成』が残したもの ~農業・農村の30年を振り返る~

社会・経済、農業・農政、災害などの主な出来事を整理し、通商交渉、米、農地や担い手にかかる政策の変遷を項目ごとに年表に落とし込み、10年ごとに見開きで紹介。さらに、農業生産額や食料自給率などの数値的な指標も入れ込みます。「歴史年表」を主軸に、平成時代をわかりやすく解説。令和時代の農政を自分たちで築いていくための出発点になることを願い、30年を振り返りました。

農業教育の“未来”を考える

2019年4月、福島大学に「食農学類」が新設されました。東京電力福島第一原発事故からの復興をめざし、担い手や研究者の育成をめざすそうです。学類長に内定している生源寺眞一教授は新聞記事によると、「マイナスからプラスにしていくという意味で、福島で挑戦することに意味がある」と話しています。そこで、これからの時代の農業教育に求められるものはなにかを考察します。

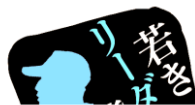
現場発! 盟 You 伝

(鹿児島県 JAあまみ青壮年部知名支部)

恋農 age

福島 恵美さん

(埼玉県 JA埼玉ひびきの管内)



若きリーダーの背中
横田 大輔さん

(熊本県 JA鹿本青年部)

※JA青年の主張全国大会最優秀賞

○編集内容に関する問い合わせは地上編集部まで
Tel 03-3266-9002 Fax 03-3266-9047
E-mail chi.jo.goodearth@mx1.alpha-web.ne.jp
○普及に関する問い合わせは普及企画部まで
Tel 03-3266-9035 Fax 03-3266-9049



『地上』の Facebook と
「いいね!」でつながろう。

※タイトルや内容は変わることがあります
<https://www.facebook.com/chi.jo.goodearth/>

地上編集部オリジナルスタンプ第2弾

「地上マンと農家の仲間たち~TAC マン登場編」好評発売中!

<https://store.line.me/stickershop/product/1318564/ja>



4月19日(金)までにJAの家の光担当部署にお申込みください